

農政部

● 仕事の魅力

農政部の仕事は「安全・安心で高品質な農畜産物の生産・供給」「農業・農村を支える人づくり」「農村地域の振興」など多岐にわたっており、それらの全ては私たちの生活に身近で欠かすことのできない『食』に直結しています。

我が国最大の食料供給地域として、国内の食料の安定供給に重要な役割を担う本道農業・農村の未来を描き、その実現に向けて地域関係者とともに働けることが、農政部の仕事の魅力です。

● 主な取組

□ 農業・農村の役割・機能に対する道民意識の共有

本道農業・農村が、食料供給や就業の場の提供といった役割をはじめ、国土・環境の保全や美しい農村景観の形成、自然体験・農業体験などの教育の場の提供などの多面的な機能を発揮していることについて、広く道民の理解を深めるコンセンサスづくりを推進しています。

□ 需要に応じた安全・安心な食料の安定供給とこれを支える持続可能な農業の推進

本道の農畜産物に対する消費者の期待と信頼に応えるため、クリーン農業など環境と調和した持続的な農業の推進とともに、食料自給率の向上に向け、農畜産物を安定的に生産・供給する取組を行っています。



北海道安心ラベル

□ 国内外の食市場を取り込む高付加価値農業の推進

国内外の食市場の変化への対応や成長が見込まれる世界の食関連市場の取り込みに向けて、消費者ニーズに的確に対応した生産・供給を進めるとともに、6次産業化や地域の特色を活かしたブランド化、農畜産物等の輸出促進に向けた環境整備に取り組んでいます。



道産小麦への麦チェーンイベントの実施

□ 農業・農村を支える多様な担い手の育成・確保

地域農業を将来にわたり支えていく後継者や意欲の高い新規参入者の育成・確保の取組や、新規就農者の受入先ともなる法人組織経営体の育成、酪農ヘルパーやコントラクターなどの地域営農支援システムの確立など、地域の多様な担い手への支援を行っています。

また、農業就業人口の4割を占める女性農業者が、様々な場面で活躍できる環境整備を推進しています。



農業大学校の講義の様子

□農業生産を支える基盤づくりと戦略的な技術開発・導入

農地の生産力を最大限に引き出し、収量の向上を図りながら安全で良質な農産物を安定的に生産するため、農業生産基盤の整備を計画的に進めています。

また、農地中間管理機構を活用した担い手への農地の集積・集約化を進め、農地の効率的な利用、優良農地の確保を推進しています。

さらに、多様なニーズに対応した新品種・新技術や、ICTを活用した省力化や高品質化などスマート農業の実現に向けた新技術の開発・普及を進めています。



ICT技術による無人トラクター

□活気に満ち、心豊かに暮らしていける農村づくり

農村地域の多様な資源を活かした農村づくりを推進するとともに、農業・農村の有する多面的機能の発揮に向け、地域住民なども参画する共同活動を支援しています。

また、農業・農村への関心の高まりを踏まえ、グリーン・ツーリズムなどの取組を通じて都市と農村の交流、さらには農村への移住・定住を促進するとともに、地域コミュニティの維持向上などの取組を行っています。



新たなグリーン・ツーリズムである『農村ツーリズム』のロゴマーク

●組織及び業務の概要

本道では、全国の約4分の1を占める耕地面積を活かし、稲作、畑作、酪農などの土地利用型農業を中心とした生産性の高い農業が展開されています。農政部では、良質な食料の安定的な生産・供給を担う本道農業・農村の振興や食の安全・安心に関する業務などを行っています。

農政課	農政全般の企画及び総合調整などに関すること
競馬事業室	ホッカイドウ競馬に関すること
食の安全推進局 食品政策課	農畜産物及び加工食品の流通に係る総合調整、道産食品の安全・安心の確保、農産物の販路拡大などに関すること
生産振興局 農産振興課 畜産振興課 技術普及課	農畜産物の生産振興及び流通、植物防疫、家畜衛生、農業技術の改良普及などに関すること
農業経営局 農業経営課 農地調整課	農業経営体の育成・確保、新規就農の促進及び農村女性などの組織の育成、農業金融、農業振興地域の整備、農地等の権利移動などに関すること
農村振興局 農村設計課 事業調整課 農業施設管理課 農村計画課 農地整備課 農村整備課	農業農村整備事業等による基盤整備、農業土木技術の研究及び開発、農業水利施設の公的管理及び公的支援、各種事業計画の審査及び指導などに関すること